



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月10日

上場会社名 株式会社中央倉庫 上場取引所 東
 コード番号 9319 URL <https://www.chuosoko.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 谷奥 秀実
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 山口 治彦 TEL 075-313-6151
 半期報告書提出予定日 2025年11月11日 配当支払開始予定日 2025年12月2日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト、機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 中間純利益 | |
|-------------|--------|-----|-------|------|-------|------|---------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2026年3月期中間期 | 14,136 | 1.6 | 1,126 | △6.7 | 1,336 | △0.3 | 971 | 35.5 |
| 2025年3月期中間期 | 13,909 | 3.5 | 1,208 | 20.4 | 1,339 | 11.9 | 716 | △12.0 |

(注) 包括利益 2026年3月期中間期 2,609百万円 (202.1%) 2025年3月期中間期 863百万円 (△37.3%)

| | 1株当たり 中間純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益 |
|-------------|----------------|---------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2026年3月期中間期 | 52.77 | — |
| 2025年3月期中間期 | 37.81 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2026年3月期中間期 | 61,221 | 48,088 | 78.1 |
| 2025年3月期 | 58,928 | 46,077 | 77.7 |

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 47,793百万円 2025年3月期 45,790百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年3月期 | — | 15.00 | — | 21.00 | 36.00 |
| 2026年3月期 | — | 16.00 | | | |
| 2026年3月期（予想） | | | — | 22.00 | 38.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|-----|-------|-----|---------------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 28,500 | 2.4 | 2,250 | 2.7 | 2,450 | 0.7 | 1,800 | 13.3 | 97.90 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
 - ③ 会計上の見積りの変更：無
 - ④ 修正再表示：無
- (4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2026年3月期中間期 | 19,064,897株 | 2025年3月期 | 19,064,897株 |
| ② 期末自己株式数 | 2026年3月期中間期 | 709,348株 | 2025年3月期 | 560,369株 |
| ③ 期中平均株式数（中間期） | 2026年3月期中間期 | 18,405,325株 | 2025年3月期中間期 | 18,955,835株 |

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

当社は、2025年12月2日（火）に証券アナリスト・機関投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------------|----|
| 1. 当中間決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 4 |
| 2. 中間連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 中間連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 | 7 |
| 中間連結損益計算書 | 7 |
| 中間連結包括利益計算書 | 8 |
| (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 | 9 |
| (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 | 10 |
| (セグメント情報等の注記) | 10 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 11 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 11 |

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善などにより、緩やかな回復傾向にあるものの、物価の継続的な上昇による個人消費の停滞や、米国通商政策や為替の変動、地政学リスクの長期化など景気の下振れリスクが存在し、依然として予断を許さない状況にあります。

物流業界におきましても、このような経済情勢を受けて、貨物の荷動きは伸び悩み、また、燃料価格等の事業コストは増加し、人件費の上昇も継続するなど、引き続き厳しい経営環境で推移しております。

このような事業環境のもと、当社グループは当期より2025年度から2027年度までを対象期間とする第8次中期経営計画「NEXT CS-100」を開始しております。その戦略基本方針は次のとおりであります。

[戦略基本方針]

- 1) 成長分野への絶え間ない挑戦による新たな収益モデルの構築
- 2) 国内外物流ネットワークの更なる拡充
- 3) 高い業務品質・付加価値創出による収益性の向上
- 4) 情報システムの強化による高い生産効率の実現
- 5) 健全な財務体質の維持と資本効率を重視した財務・資本戦略の実行
- 6) サステナビリティ（環境・人的資本投資・ガバナンス）対応強化

当中間連結会計期間におきましては、愛知県あま市において物流新拠点の建築に着手いたしました。また、2025年4月に滋賀支店内に機工課を新設し大型機械や精密機械の運搬・設置等を行う機工（輸送付随業務等）の体制強化を図り、また、リサイクルペット樹脂などの化学工業原料取扱いのさらなる拡大や新規取引の開発に取り組んでおります。

併せて、業務の効率化や業務品質の向上に継続して取り組み、また、環境に配慮したグリーン経営の推進や、サステナビリティ基本方針に基づきサステナビリティ推進委員会の活動などを通じて持続的な成長と企業価値向上を目指す議論を重ね、サステナビリティを巡る課題に具体的に取り組んでおります。

これらの結果、当中間連結会計期間の営業収益は14,136百万円（前年同期比1.6%増）となりましたが、営業利益は初任給の引き上げやベースアップなどによる人件費や業務委託費などが増加したことから1,126百万円（前年同期比6.7%減）となりました。また、経常利益は受取利息、受取配当金が増加したことなどから1,336百万円（前年同期比0.3%減）となり、親会社株主に帰属する中間純利益は税金費用が減少したことに加え前期に計上した投資有価証券評価損及び関係会社株式売却損がなくなったこともあり971百万円（前年同期比35.5%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(国内物流事業)

(単位：百万円)

| | 当中間 連結会計期間 | 前中間 連結会計期間 | 前年同期比 | |
|------|---------------|---------------|-------|-------|
| | | | 増減額 | 増減率 |
| 営業収益 | 11,252 | 11,174 | 78 | 0.7% |
| (内訳) | | | | |
| 倉庫業 | 3,970 | 3,932 | 37 | 1.0% |
| 運送業 | 7,282 | 7,241 | 40 | 0.6% |
| 営業利益 | 1,310 | 1,366 | △56 | △4.1% |

倉庫業におきましては、自社倉庫および再寄託先も含めた入庫高は減少しましたが、出庫高は増加しました。貨物保管残高は、期中の平均残高は前年同期比増加したものの、出庫高の増加に伴い期後半には減少傾向となり、貨物回転率も減少しました。

運送業におきましては、保管内、保管外貨物ともに取扱量が減少したことから、国内貨物輸送取扱量は前年同期に比し減少しました。

営業収益は、適正料金の收受や新規営業開発に注力したことなどから、前年同期比微増となりましたが、営業利益につきましては、減価償却費や人件費等が増加し、前年同期比減少しました。

（国際貨物事業）

（単位：百万円）

| | 当中間 連結会計期間 | 前中間 連結会計期間 | 前年同期比 | |
|------|---------------|---------------|-------|------|
| | | | 増減額 | 増減率 |
| 営業収益 | 2,705 | 2,555 | 149 | 5.8% |
| （内訳） | | | | |
| 通関業 | 1,690 | 1,554 | 135 | 8.8% |
| 梱包業 | 1,014 | 1,001 | 13 | 1.3% |
| 営業利益 | 259 | 250 | 8 | 3.6% |

通関業におきましては、取扱数量は、輸入、輸出ともに増加しました。

梱包業におきましても、輸出取扱量の増加を受けて取扱量は増加しました。

営業収益は取扱量の増加に伴い前年同期比増加し、営業利益につきましても、人件費や各種費用が増加したものの前年同期比増加しました。

（不動産賃貸事業）

（単位：百万円）

| | 当中間 連結会計期間 | 前中間 連結会計期間 | 前年同期比 | |
|------|---------------|---------------|-------|-------|
| | | | 増減額 | 増減率 |
| 営業収益 | 178 | 178 | △0 | △0.3% |
| 営業利益 | 76 | 77 | △0 | △1.1% |

賃貸物件の一部で契約終了があったことなどから営業収益、営業利益ともに微減となりました。

なお、不動産賃貸事業では、京都梅小路地区宿泊施設など物流用途以外の不動産の賃貸を行っており、物流用途不動産の賃貸につきましては、国内物流事業セグメントに区分しております。

（2）財政状態に関する説明

① 資産・負債・純資産の状況

（単位：百万円）

| | 当中間 連結会計期間末 | 前連結会計年度末 | 前連結会計年度末比 | |
|--------|----------------|----------|-----------|--------|
| | | | 増減額 | 増減率 |
| 資産 | 61,221 | 58,928 | 2,293 | 3.9% |
| （内訳） | | | | |
| 流動資産 | 13,169 | 13,594 | △425 | △3.1% |
| 固定資産 | 48,051 | 45,333 | 2,718 | 6.0% |
| 負債 | 13,133 | 12,850 | 282 | 2.2% |
| （内訳） | | | | |
| 流動負債 | 6,683 | 7,584 | △900 | △11.9% |
| 固定負債 | 6,449 | 5,266 | 1,183 | 22.5% |
| 純資産 | 48,088 | 46,077 | 2,010 | 4.4% |
| 自己資本比率 | 78.1% | 77.7% | 0.4pt | — |

当中間連結会計期間末における資産につきましては、流動資産の現金及び預金が新規設備投資などにより663百万円減少しましたが、固定資産の建設仮勘定が愛知県あま市の新規物流拠点建築などにより939百万円、投資有価証券が評価益の増加により2,408百万円、それぞれ増加したこと等により、前連結会計年度末比増加しました。

負債につきましては、流動負債の未払法人税等が254百万円、その他に含まれております未払消費税等が303百万円、固定負債のリース債務が契約の解約等により470百万円、それぞれ減少しましたが、固定負債の長期借入金が新規借入により913百万円、繰延税金負債が754百万円、それぞれ増加したこと等により、前連結会計年度末比増加しました。

純資産につきましては、自己株式が前連結会計年度から継続して行っていた取得により209百万円増加しましたが、利益剰余金が582百万円、その他有価証券評価差額金が1,653百万円、それぞれ増加したこと等により、前連結会計年度末比増加しました。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末から0.4ポイント増の78.1%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

（単位：百万円）

| | 当中間 連結会計期間 | 前中間 連結会計期間 | 前年同期比 増減額 |
|----------------------|---------------|---------------|--------------|
| 現金及び現金同等物 期首残高 | 5,268 | 5,251 | 16 |
| 営業活動による キャッシュ・フロー | 878 | 1,946 | △1,067 |
| 投資活動による キャッシュ・フロー | △1,199 | △1,475 | 276 |
| 財務活動による キャッシュ・フロー | 207 | △995 | 1,202 |
| 現金及び現金同等物 増減額 | △113 | △524 | 410 |
| 現金及び現金同等物 期末残高 | 5,154 | 4,726 | 427 |

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

主な増加要因は、税金等調整前中間純利益1,334百万円、減価償却費906百万円であります。

主な減少要因は、前払費用等の増加によるその他の資産の増加263百万円、未払消費税等の減少340百万円、法人税等の支払額575百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

主な増加要因は、定期預金の払戻による収入550百万円であります。

主な減少要因は、有形固定資産の取得による支出1,680百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

主な増加要因は、長期借入れによる収入1,080百万円であります。

主な減少要因は、配当金の支払額388百万円、自己株式の取得による支出223百万円であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間連結会計期間の業績は、概ね予想どおりに推移しており、現時点においては、2025年5月12日発表の業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2025年3月31日) | 当中間連結会計期間 (2025年9月30日) |
|---------------|-------------------------|---------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 8,488,115 | 7,824,292 |
| 受取手形 | 255,929 | 258,461 |
| 営業未収入金 | 4,571,363 | 4,551,250 |
| 貯蔵品 | 32,264 | 36,927 |
| その他 | 248,865 | 500,511 |
| 貸倒引当金 | △1,941 | △1,891 |
| 流動資産合計 | 13,594,596 | 13,169,551 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 16,810,466 | 16,507,357 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 819,331 | 872,367 |
| 土地 | 13,519,390 | 13,519,390 |
| リース資産（純額） | 673,312 | 235,968 |
| 建設仮勘定 | 433,695 | 1,373,241 |
| その他（純額） | 130,965 | 126,264 |
| 有形固定資産合計 | 32,387,163 | 32,634,589 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 27,681 | 24,912 |
| その他 | 83,311 | 128,270 |
| 無形固定資産合計 | 110,992 | 153,183 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 12,008,628 | 14,417,625 |
| 繰延税金資産 | 36,113 | 19,224 |
| 退職給付に係る資産 | 441,694 | 445,614 |
| その他 | 350,622 | 384,293 |
| 貸倒引当金 | △1,419 | △2,557 |
| 投資その他の資産合計 | 12,835,639 | 15,264,201 |
| 固定資産合計 | 45,333,795 | 48,051,974 |
| 資産合計 | 58,928,392 | 61,221,525 |

（単位：千円）

| | 前連結会計年度 (2025年3月31日) | 当中間連結会計期間 (2025年9月30日) |
|---------------|-------------------------|---------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び営業未払金 | 1,746,247 | 1,705,050 |
| 短期借入金 | 2,900,000 | 2,900,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 499,759 | 460,261 |
| リース債務 | 92,292 | 46,827 |
| 未払法人税等 | 604,896 | 350,241 |
| 賞与引当金 | 419,367 | 376,197 |
| 役員賞与引当金 | 46,383 | 22,875 |
| その他 | 1,275,518 | 822,431 |
| 流動負債合計 | 7,584,463 | 6,683,884 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,852,812 | 2,766,274 |
| 社債 | 50,000 | 40,000 |
| リース債務 | 682,675 | 211,694 |
| 繰延税金負債 | 2,018,620 | 2,772,634 |
| 退職給付に係る負債 | 165,520 | 168,916 |
| その他 | 496,711 | 489,906 |
| 固定負債合計 | 5,266,339 | 6,449,426 |
| 負債合計 | 12,850,803 | 13,133,311 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,734,294 | 2,734,294 |
| 資本剰余金 | 2,269,017 | 2,269,160 |
| 利益剰余金 | 35,886,806 | 36,469,506 |
| 自己株式 | △795,245 | △1,004,728 |
| 株主資本合計 | 40,094,874 | 40,468,233 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 5,376,767 | 7,029,845 |
| 為替換算調整勘定 | 32,324 | 24,684 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 286,857 | 270,940 |
| その他の包括利益累計額合計 | 5,695,950 | 7,325,470 |
| 非支配株主持分 | 286,764 | 294,509 |
| 純資産合計 | 46,077,588 | 48,088,214 |
| 負債純資産合計 | 58,928,392 | 61,221,525 |

（2）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

| | 前中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日） | 当中間連結会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日） |
|-----------------|--|--|
| 営業収益 | 13,909,124 | 14,136,126 |
| 営業原価 | 12,166,834 | 12,424,399 |
| 営業総利益 | 1,742,290 | 1,711,727 |
| 販売費及び一般管理費 | 534,161 | 585,115 |
| 営業利益 | 1,208,128 | 1,126,612 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,551 | 6,289 |
| 受取配当金 | 149,583 | 194,187 |
| 社宅使用料 | 7,625 | 8,332 |
| 持分法による投資利益 | 1,825 | — |
| その他 | 18,262 | 66,313 |
| 営業外収益合計 | 178,848 | 275,123 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 41,268 | 51,083 |
| 持分法による投資損失 | — | 2,476 |
| その他 | 6,103 | 12,112 |
| 営業外費用合計 | 47,372 | 65,672 |
| 経常利益 | 1,339,605 | 1,336,063 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 13,103 | 832 |
| 特別利益合計 | 13,103 | 832 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 1,461 | 913 |
| 固定資産除却損 | 786 | 1,593 |
| 投資有価証券評価損 | 137,997 | — |
| 投資有価証券売却損 | — | 0 |
| 関係会社株式売却損 | 31,148 | — |
| 特別損失合計 | 171,394 | 2,506 |
| 税金等調整前中間純利益 | 1,181,314 | 1,334,389 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 458,900 | 335,067 |
| 法人税等調整額 | △6,769 | 20,514 |
| 法人税等合計 | 452,131 | 355,582 |
| 中間純利益 | 729,182 | 978,807 |
| 非支配株主に帰属する中間純利益 | 12,556 | 7,512 |
| 親会社株主に帰属する中間純利益 | 716,626 | 971,295 |

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

| | 前中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日） | 当中間連結会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日） |
|------------------|--|--|
| 中間純利益 | 729,182 | 978,807 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 141,666 | 1,654,571 |
| 退職給付に係る調整額 | △18,052 | △15,917 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 11,077 | △7,640 |
| その他の包括利益合計 | 134,691 | 1,631,013 |
| 中間包括利益 | 863,874 | 2,609,821 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る中間包括利益 | 850,788 | 2,600,815 |
| 非支配株主に係る中間包括利益 | 13,085 | 9,005 |

（3）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

| | 前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前中間純利益 | 1,181,314 | 1,334,389 |
| 減価償却費 | 869,763 | 906,652 |
| 貸倒引当金の増減額（△は減少） | 1,148 | 1,088 |
| 賞与引当金の増減額（△は減少） | 33,399 | △43,170 |
| 役員賞与引当金の増減額（△は減少） | △12,367 | △23,508 |
| 退職給付に係る負債の増減額（△は減少） | △27,392 | △23,861 |
| 受取利息及び受取配当金 | △151,134 | △200,477 |
| 支払利息 | 41,268 | 51,083 |
| 持分法による投資損益（△は益） | △1,825 | 2,476 |
| 為替差損益（△は益） | 19 | △10 |
| 投資有価証券評価損益（△は益） | 137,997 | — |
| 投資有価証券売却損益（△は益） | — | 0 |
| 関係会社株式売却損益（△は益） | 31,148 | — |
| 固定資産除却損 | 786 | 1,593 |
| 固定資産売却損益（△は益） | △11,641 | 80 |
| 営業債権の増減額（△は増加） | 39,021 | 17,581 |
| 棚卸資産の増減額（△は増加） | △1,261 | △4,662 |
| その他の資産の増減額（△は増加） | △82,000 | △263,906 |
| 営業債務の増減額（△は減少） | 38,862 | △41,196 |
| 未払消費税等の増減額（△は減少） | 218,419 | △340,099 |
| その他の負債の増減額（△は減少） | △146,997 | △37,143 |
| その他 | 4,612 | △30,214 |
| 小計 | 2,163,143 | 1,306,695 |
| 利息及び配当金の受取額 | 156,472 | 202,436 |
| 利息の支払額 | △41,668 | △55,362 |
| 法人税等の支払額又は還付額（△は支払） | △331,381 | △575,038 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,946,565 | 878,732 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の払戻による収入 | — | 550,000 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △1,433,523 | △1,680,686 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 55,199 | 6,419 |
| 有形固定資産の除却による支出 | — | △932 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △137,997 | — |
| 投資有価証券の売却による収入 | — | 0 |
| 関係会社株式の売却による収入 | 40,000 | — |
| その他 | 449 | △74,463 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △1,475,872 | △1,199,662 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 長期借入れによる収入 | — | 1,080,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △329,032 | △206,036 |
| 社債の償還による支出 | △10,000 | △10,000 |
| リース債務の返済による支出 | △40,659 | △43,636 |
| 自己株式の取得による支出 | △292,457 | △223,647 |
| 配当金の支払額 | △322,181 | △388,322 |
| 非支配株主への配当金の支払額 | △756 | △1,260 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △995,086 | 207,096 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △19 | 10 |
| 現金及び現金同等物の増減額（△は減少） | △524,413 | △113,822 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 5,251,334 | 5,268,115 |
| 現金及び現金同等物の中間期末残高 | 4,726,921 | 5,154,292 |

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前中間連結会計期間（自2024年4月1日 至2024年9月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注) 1 | 中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|------------------------|------------|------------|-------------|------------|--------------|-------------------------------|
| | 国内物流 事業 | 国際貨物 事業 | 不動産賃貸 事業 | 計 | | |
| 営業収益 | | | | | | |
| 顧客との契約から生じる 収益 | 10,986,173 | 2,555,896 | — | 13,542,070 | — | 13,542,070 |
| その他の収益 | 188,353 | — | 178,700 | 367,053 | — | 367,053 |
| 外部顧客への営業収益 | 11,174,527 | 2,555,896 | 178,700 | 13,909,124 | — | 13,909,124 |
| セグメント間の内部営業 収益又は振替高 | 94,562 | — | — | 94,562 | △94,562 | — |
| 計 | 11,269,089 | 2,555,896 | 178,700 | 14,003,686 | △94,562 | 13,909,124 |
| セグメント利益 | 1,366,349 | 250,678 | 77,315 | 1,694,344 | △486,215 | 1,208,128 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△486,215千円には、セグメント間取引消去4千円、各報告セグメントに配分されていない全社費用△486,220千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間（自2025年4月1日 至2025年9月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注) 1 | 中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|------------------------|------------|------------|-------------|------------|--------------|-------------------------------|
| | 国内物流 事業 | 国際貨物 事業 | 不動産賃貸 事業 | 計 | | |
| 営業収益 | | | | | | |
| 顧客との契約から生じる 収益 | 11,058,854 | 2,705,078 | — | 13,763,932 | — | 13,763,932 |
| その他の収益 | 194,096 | — | 178,097 | 372,194 | — | 372,194 |
| 外部顧客への営業収益 | 11,252,951 | 2,705,078 | 178,097 | 14,136,126 | — | 14,136,126 |
| セグメント間の内部営業 収益又は振替高 | 99,691 | — | — | 99,691 | △99,691 | — |
| 計 | 11,352,642 | 2,705,078 | 178,097 | 14,235,818 | △99,691 | 14,136,126 |
| セグメント利益 | 1,310,172 | 259,625 | 76,488 | 1,646,286 | △519,674 | 1,126,612 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△519,674千円には、セグメント間取引消去△32千円、各報告セグメントに配分されていない全社費用△519,642千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。